

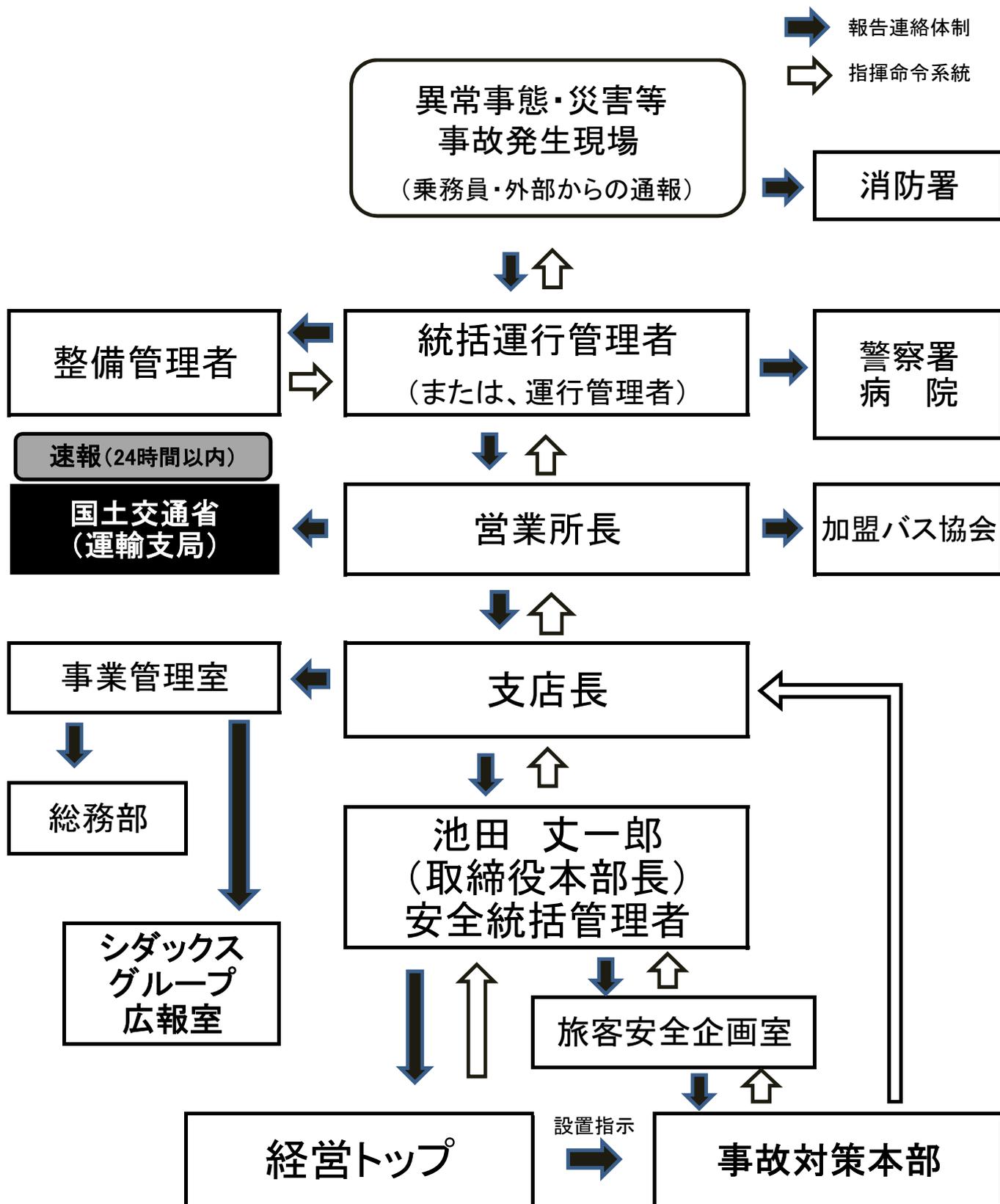
2024年11月03日(日)東洋自動車練習所にて 舞浜営業所 有明営業所合同 重大事故等再発防止研修会を実施しました



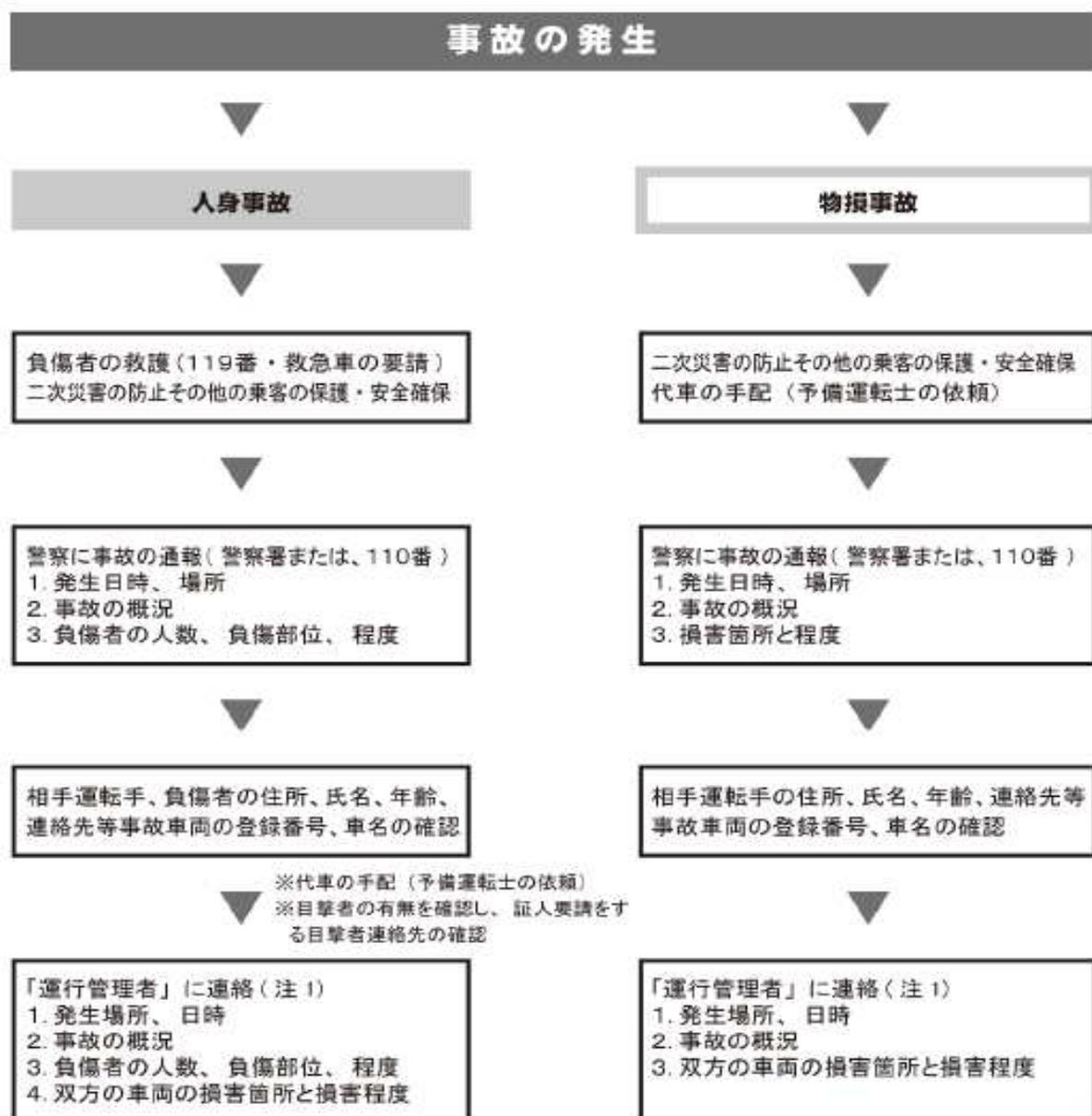
高橋指導員から研修会の進行について説明 細川支店長より事故再発防止に向けて訓話を頂きました



重大事故発生時の連絡体制図



重大事故発生時の対応図



(注1) 受託先には事業所担当者から連絡

注意事項

- ① 人身事故の場合、人命救助を第一とし、落ち着いて冷静に行動すること
- ② 事故を安易に処理しようとせず、事実を正確に警察及び事業所に報告すること
- ③ 小さな事故でも警察に通報し、警察官立ち会いのもと事故状況を確認、事故証明書を取得すること
- ④ 目撃者等が居た場合には、証言の要請をし、了解を得、連絡先等を確認しておくこと
- ⑤ 現場での事故処理完了後、付近の略図を事故記録メモに記入しておくこと
- ⑥ 通報後周囲、自転車及び他車の安全が確認できた時点で、事故現場の保存に努めること
- ⑦ 現場警察官の指示に従うこと

重大事故対応訓練実施



①事故発生 信号無視の自転車と接触。
ブレーキをかけるが間に合わず衝突



②乗務員は負傷者の確認・救護・危険防止
措置



③同時に周囲にいる方に
救急車の要請、及びAED
の手配をお願い、警察
に連絡



④乗務員は無線機で営業所
の運行管理者に事故の報告



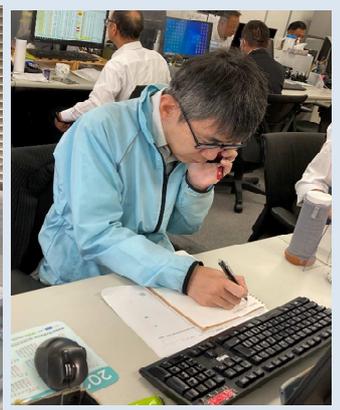
⑤運行管理者は乗務員から
無線で事故の報告を受け
営業所長に連絡



⑥営業所長(支店長兼任)は
安全統括管理者、事業管理
室長へ連絡、その後、副本
部長へ連絡
(明らかな重大事故の場合には
バス協会・運輸支局へ連絡)



⑦-1安全統括管理者(取締役本部長)
は代表取締役社長に連絡



⑦-2事業管理室長は
総務部長、広報
室長へ連絡



⑦-3旅客運送事業副本部長
は旅客安全企画室内へ
共有する



⑧代表取締役社長(経営トップ)は安全
統括管理者に事故対策本部立上げ
指示、事故対策本部は事故内容を
精査し、重大事故に該当するか判断
し、営業所長に連絡する

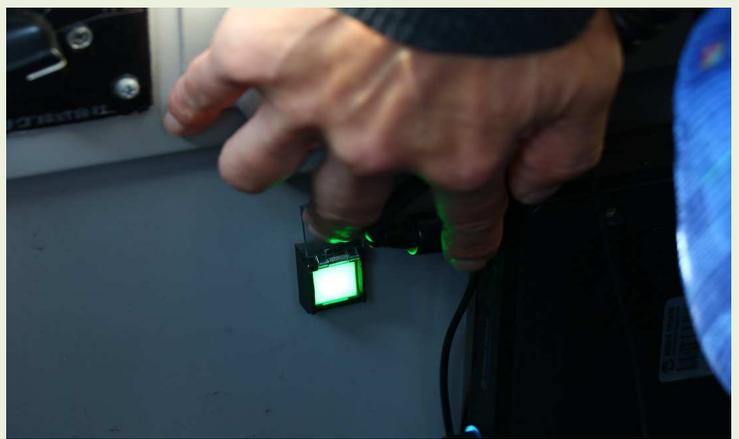


⑨営業所長は判断を
仰ぎ所轄バス協会・
所轄運輸支局に
連絡する

バスジャック対応 非常扉開閉脱出 非常信号灯取扱



バスジャック対応方法と非常口の正しい開け方について解説



運転手が犯人に気付かれないように緊急非常ボタンを操作



バス前部・後部と左側面に「緊急事態発生 警察に通報して下さい」の表示



どんな手順でドアが開くのか実際に自分で確認



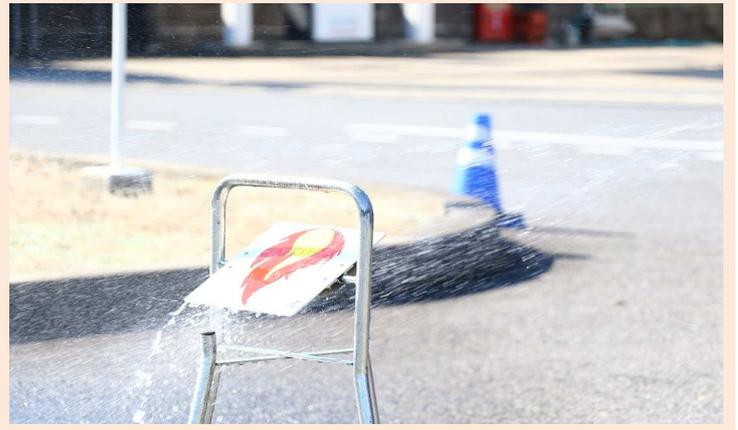
非常信号灯の説明



消火器の取扱訓練



火災等発生時の乗務員における消火器取扱訓練
火事になった時にどのような行動を取るか、社員一同改めて考える機会となりました



消火器は訓練用に準備された物ですので中に入っているのは水ですが
火の代わりに目標をめがけて消化する、貴重な体験でした。



もしも・・・のときに全員が迅速かつ、正確な対応ができるよう
今後もこのような研修を定期的に行ってまいります。

心肺蘇生 AED講習会

東洋自動車教習所 管理部 学科指導課 越川様より
救命講習 AEDの取扱いについて指導を受けました



(1) 周囲の安全を確認する。(2) 傷病者に近づき、反応(意識)を確認する。(3) 傷病者に反応がなければ、 大声で
叫び応援を呼ぶ。(4) 119番通報およびAEDを現場に届けてもらうよう協力を求める。



胸骨圧迫と人工呼吸 (5)呼吸を見る。(6)胸骨圧迫を20回。(7)人工呼吸2回。(8)胸骨圧迫20回。心肺蘇生は救
急車が到着するまで続けます。周囲に複数の人がいる場合は、交代で行う事

コースを使用した実技研修



東洋自動車教習所の大型車専用コースを貸切 法令を遵守した基本的な実車指導



実技訓練として縦列駐車・方向変換・坂道発進 路端・あい路、狭路などの道路を日常運転の事故事例を踏まえ、安全を考えた具体的な運転行動が取れるように指導



構内を走行し内外輪差とオーバーハングを意識しながら受講者は普段以上に真剣な表情で実技講習に取り組みました。

閉会の辞



参加者感想



総評 旅客運送事業本部 栗本副本部長



研修会を終えて安心してご利用いただけるように、日頃からお客様目線でサービス提供する意識を持てたと思います。技術・知識の向上 運転技術の経験や知識、バス車両に関する構造上の知識を習得し、より安全で快適な技能を向上した一日でした。